様式第３号（木材使用量計算書）

木材使用量計算書

事業タイプ ※該当するものに☑	☐ 県内新築タイプ　☐ 県外新築タイプ　☑ 県内リノベーションタイプ
申請者氏名	岐阜　太郎

JAS製品の場合以下のJAS区分を選択
・機械等級区分
・構造用製材 人工乾燥
・構造用製材 構造用集成材

部材名称	樹種	規格 厚さ (mm)	規格 幅 (mm)	規格 長さ (mm)	1本あたりの材積 (m3)	数量 (本)	構造材のうち県産材 (性能表示材等)	構造材のうち左記以外	準構造材のうち県産材	ぎふ証明材最終証明者会社名・登録番号	性能表示材等認定工場名・番号又はセンター検査番号	JAS
柱	ヒノキ	120	120	4,000	0.0576	12	0.6912			(株)○○製材 第06○○号	(株)○○製材 JLIRA-A-○○	機械等級区分 構造用製材
梁・桁	米松	150	390	6,000	0.3510	2		0.7020				
間柱	ヒノキ	105	30	3,000	0.0095	25			0.2375	(株)○○製材 第06○○号		
筋かい	スギ	90	45	3,000	0.0122	15			0.1830	(株)○○製材 第06○○号		
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
計							① 0.6912	② 0.7020	③ 0.4205			
うちJAS製品使用量							0.6912					
うちぎふ性能表示材使用量							0.0000					

「ぎふ証明材」を出荷した最終証明者の「会社名」と「登録番号」を記載

「性能表示材等」を使用した場合「認定工場名」と「認定番号」又は「センター検査番号を記載

【補助条件の確認（県内新築タイプ、県外新築タイプ）】

構造用木材総使用量（A）	①＋②＝	1.3932	m3
県産材（性能表示材等）使用量（B）	①＝	0.6912	m3
県産材（性能表示材等）使用率の確認（B/A）	＝	49.6 %	≧ 80%

【補助条件の確認（県内リノベーションタイプ】

準構造材のうち県産材使用量（C）	③＝	0.4205	m3
県産材使用量（構造材における性能表示材等及び準構造材における県産材）	①＋③＝	1.1117	m3